

第30回 兵庫県生物学会30周年記念総会報告

期日 1976年5月22、23日
会場 明石市立中央公民館大会議室（明石公園内）

会1日

会長あいさつ 室井 緯会長
来賓祝辞 明石市教育委員会 佐々木教育長
森・三木・紅谷生物研究奨励金授与

岩谷成彦氏 兵庫県下の植物の研究
白石卓巳氏 シダ植物の研究
早川守哉氏 兵庫県の野鳥の研究

研究発表

岩谷成彦氏 兵庫県の植物と分布
白石卓巳氏 兵庫県のシダ植物の分布
早川守哉氏 大塩の生物について

議事

1. 会務報告 当津 隆 理事長

昭和50年度の行事報告

- (1) 第29回総会 50. 5. 24-25 西宮市立勤労会館
- (2) 夏期研修会 50. 8. 18-20 六甲山高山植物園
- (3) 理事会 50. 10. 25 神戸市立夢野小学校
- (4) 常任理事会 51. 2. 7 県立夢野台高等学校
- (5) 理事会 51. 4. 17 神戸市立多聞東小学校
- (6) 兵庫生物7巻2号発行 51. 2. 10
- (7) 高校生物Iハンドブック発行 51. 3. 10
- (8) 現代生物学ゼミナール 第82回～88回

連絡事項

- ア. 次期理事会と兵庫県の天然記念物編集合同会議
51. 8. 28 (土) 午後1時 県立夢野台高校
- イ. 各支部の行事計画をお知らせください。
- ウ. 支部行事の実施内容をお知らせください。
- エ. 会員の異動をお知らせください。
- オ. 各支部・会員のトピックをお知らせください。
- カ. 昭和52年度の学会奨励金受賞者候補をお選びください。
- キ. 昭和52年度の総会内容、夏期研究会へのご意見。
- ク. 第4回公開講座へのご意見、ご希望をお寄せください。
- ケ. 現代生物学ゼミナールの支部開催希望をお申し出ください。
- コ. 現代生物学ゼミナールのカセットテープをご利用ください。
(県立東灘高校 安房明保管)

サ. 企画部 神戸市立葺合高校
研修部 県立東灘高校, 県立長田高校
事業部 県立明石, 県立明石北, 県立加古川
東高校
編集部 県立兵庫高校
会計部 県立明石高校

□連絡先

653 神戸市長田区房王寺町 県立夢野台高校
兵庫県生物学会理事長 当津 隆

T E L . 078-691-1546

2. 会計報告 平畑政幸氏

裏表紙に明細書と監査報告を記録

3. 役員改選

前年度役員の留任と一般会員の増加に伴う役員
(理事)の増員を満場一致で承認
新理事 一色八郎氏 稲田又男氏

4. 創立30周年記念企画

- (i) 兵庫県生物学会のシンボルマーク設定
- (ii) 記念出版
新兵庫の自然, 兵庫県の天然記念物
- (iii) 台湾学術研修旅行 51. 7. 29—8. 4
- (iv) 30周年記念特別賛助会員募集

5. 行事計画

- 昭和51年度夏期研修会
京大農学部芦生演習林 51. 8. 18—20
- 第3回公開講座 51. 10. 23
広瀬弘幸博士「薬の世界と人の生活」

6. 次期総会場の決定

昭和52年度総会場は西播地区(姫路)に決定

講演

1. 水産加工縁起

- 元兵庫県水産試験場部長 助川助六先生
- 瀬戸内海と日本海の魚族について
 - 水産加工品の良否の見分けかた
 - かまぼこの歴史について

2. 最近の害虫をめぐる諸問題

- 県立農業試験場病虫部長 山口福男先生
- 病虫害の防除(予防・駆除)という考え方は約100年前(明治27年)頃から具体化された。
 - 農薬万能主義は人間の寿命を縮める。
 - 総合防除が必要 天敵の洗い直し, 天敵農薬やフェロモンの利用など。

第2日 野外観察研究会

総会第2日目は上記の研究会を神戸市垂水区で行った。

午前10時太山寺門前に集合約20名の参加を得た。コース案内として藤本，谷口が当たったので当日の感想をまじえて記録してみよう。

太山寺の山門を西に旧道を約150m進むと見落とすような粗末な案内板がある。このあたり一面にコバンソウの群落がある。伊川谷町吹上地区，伊川谷総社付近にも多い。山すそに散在する墓地もコバンソウに包まれている。

上り道250mの間はアラカン，カナメモチ，ホテイチク，ネジキ，コバノミツバツツジそれにアガマツ，ソヨゴ，ヒサカキの混生する雑木林である。春3～4月のツツジのころは美しい花のトンネルになるところである。

山頂からは眺望もよく平坦路がつづく。アカマツ，ソヨゴ，ムロノキ，ヤマモモ，リュウブが多く下草として

はコシダ，トダシバぐらい。リュウブは伐採の仕方がいろいろのため老幼さまざまな樹形をみせてくれる。アケビ，ワラビ，オケラなど，春の山菜も道を少しそれると手にすることができる。ガンピやイヌエンジュの特徴のある樹皮，ヤマボウシもあちこちに認められる。コースが殆んど稜線を進むため見通しがよい。

昼食後，参加者から思い思いに短いお話をして戴いた。食後，空模様が少しあやしくなってきたため出発を早めた。

途中で仏谷洞窟への道標を見て左側太山寺へ向かう。約1km右下方に洞屋敷洞窟があるのでより道をする事になったが案内のため引き返したのは申し訳なく思っている。村の人に尋ねると「はじめての人にはわからないだろう」とのこと，何れ所在をはっきりさせておき，次回には案内できるようにしたい。

天気を心配したが無事寺谷に到着，解散した。

(谷口記)

総会出席者名簿

(阪神支部)

栗山 哲也 東 正 男 近 藤 浩 文 建 武

(神戸支部)

東 克 彦 宇加谷 幸子 当 津 隆 寺 沢 遼 近 藤 昭一郎
 渋谷 竜二 東 敏 男 白 岩 卓 己 新 隆 夫 仁 王 春 樹
 高橋 寿郎 竹 内 広 志 多 胡 潔 富 川 哲 夫 藤 田 健 一
 春 名 利 雄 藤 本 義 昭 前 川 脩 安 木 五 夫

(東播支部)

浅 原 一 彦 大 場 義 憲 佐 野 駿 介 杉 田 隆 三 稲 田 又 男
 山 田 次 雄 沢 田 敏 行 小 紫 敬 三 渋谷 久 雄 西 敦 義
 平 畑 政 幸 長 野 齊 中 尾 義 則 橋 本 宗 一 藤 木 明 弘
 三 浦 佳 文 森 井 忠 男 森 脇 千 代 蔵 木 村 珪 三

(西播支部)

守 田 治 夫 横 山 了 爾 家 永 善 文 伊 賀 崎 香 木 今 津 達 夫
 橋 本 光 政 岩 谷 成 彦 金 沢 龍 大 上 勝 彦 大 久 保 正 和
 中 原 勇 内 海 功 一 古 田 昌 浄 徳 隆 室 井 綽

(但馬支部)

朝 倉 襄 藤 本 光 博 大 坪 正 吾

(丹有支部)

小 稲 茂 夫 西 脇 徹 永 井 壯 一 郎

(淡路支部)

石 上 晃 梶 田 耕 造 岡 田 清 隆 上 宮 治 三 住 昭 夫
 竹 田 八 郎 登 日 邦 明

(県外支部)

三 木 正 士

(49年以後入会者)

横 谷 義 男 田 先 崇 志 早 川 守 哉 猪 井 隆 甘 中 照 雄